

令和5年度事業報告

1 会計監査

4月17日（月）午後3時～5時 都庁第二本庁舎15階3部共用会議室①を会場として、常任監事及び監事2名による各種帳簿類等の監査を実施した（本会事務局長立合い）。

2 理事会

5月19日（金）会場参加（全商会館）とオンライン参加を併用したハイブリッド開催

＊会場参加者10名、オンライン参加者9名、欠席者（委任状）16名

3 総会・講演会

6月27日（火）会場参加（全商会館）とオンライン参加を併用したハイブリッド開催

・総会 会場参加者28名、オンライン参加者5名、計33名

・講演会 会場参加者31名、オンライン参加者6名、計37名

演題：「コロナ禍を経て、若者はいま」

講師：宮本みち子 氏

放送大学・千葉大学名誉教授

（総会・講演会の報告は会報第164号、会誌第61号に掲載）

4 委員会

(1) 企画推進委員会（第1回） 7月14日（木）都庁第二本庁舎16階 教育委員会室で開催

企画推進委員会（第2回） 11月24日（金）全商会館で開催

企画推進委員会（第3回） 1月12日（金）全商会館で開催

(2) 中学校技術・家庭科教育功労者選考委員会 9月15日（金）都庁第二本庁舎15階3部共用会議室で開催

(3) 作文選考委員会

全体会 5月12日（金）東京商工会議所で開催

分科会（高等学校・専修学校の部） 10月20日（金）都庁第二本庁舎15階3部共用会議室で開催

分科会（中学校の部） 10月17日（火）都庁第二本庁舎15階3部共用会議室で開催

5 振興奨励事業

(1) 教育功労者表彰：11月9日（木）午後3時から全商会館3階中会議室において、御下賜金記念産業教育功労者13名、中学校技術・家庭科教育功労者3名の表彰式を挙行了。本会より表彰状と記念品を贈呈した。なお、本年度は専修学校・短期大学産業教育功労者の該当者はなかった。

(2) 産業界会員功労者（永年会員）表彰：本年度は該当者はなかった。

(3) 研究団体助成：産業教育関係の教育研究団体に対する奨励助成として、農業、工業、家庭、総合学科、定時制・通信制、中学校技術・家庭科の6研究会に対し、研究資料作成など事業活動費の一部を助成した。

(4) 作文コンクール：中学生、高校生、高専生、専修学校生、短大生に対する作文募集を行い、応募総数は281点であった。その中から最優秀賞2名（中学校1名、高校1名）、優秀賞7名（中学校3名、高校2名、専修学校2名）、佳作35名（中学校18名、高校17名）計44名の入選者を選定した。

表彰式は12月15日（金）に東京商工会議所で開催し、入選者及び「明日に生きる 第34号 ー作文コンクール入選作品集ー」の表紙デザイン作成者に賞状と賞品を授与した。また、作文応募者全員及び表紙デザイン応募者全員に記念品を贈呈した。

入選作品は「明日に生きる 第34号 ー作文コンクール入選作品集ー」として令和6年3月1日に発行した。

- (5) 優良卒業生選奨：優良卒業生に対し、各学校の校長・学長を通じ、本会会長及び公益財団法人産業教育振興中央会会長の表彰状の交付及び授与を行った。

○東京都産業教育振興会会長表彰

中学校	922名	中等教育学校（前期課程）	13名	
高等学校	196名	専修学校	95名	
高専・短大	14名			計 1,230名

○公益財団法人産業教育振興中央会会長の表彰

高等学校及び高等専門学校	計 106名
--------------	--------

- (6) 後援事業：産業教育の普及向上に寄与する事業を実施する団体等に対して、本会の後援名義の使用を承認した。本年度は7事業に対して後援名義の使用を承認した。
- (7) 教員海外産業教育事情研修：公益財団法人産業教育振興中央会主催の令和5年度教員海外産業教育事情研修（ドイツ連邦共和国、7日間）に教員1名が参加した。

6 産学連携事業

- (1) 第2回葛飾区産業教育懇談会の実施

○日時 6月30日（金）15時～19時 テクノプラザかつしか

○内容 「葛飾区の産業人材を育成するにはどうすればよいか」をテーマに全体会Ⅰ・分科会・全体会Ⅱを開催

○参加者 企業24名、高校10名、中学校12名、行政・団体14名 計60名

- (2) 「西多摩で働く人材を育てる産学連携事業」の再開

○連絡協議会（第1回）の開催

・日時 8月7日（月）15時～16時30分

・場所 あきる野ルピア3階 あきる野商工会会議室

・内容 事業の再確認、参加団体の拡大についての検討

・参加者 あきる野商工会、東京都産業教育振興会、都立五日市高等学校、都立多摩工科高等学校、都立秋留台高等学校、都立多摩高等学校

○連絡協議会（第2回）の開催

・日時 令和6年3月15日（金）15時～16時30分

・場所 あきる野ルピア3階 あきる野商工会会議室

・内容 各校における産学連携の情報交換、来年度の連携事業についての意見交換

・参加者 あきる野商工会、福生市商工会、羽村市商工会、瑞穂町商工会、日の出町商工会、青梅商工会議所、東京都産業教育振興会、都立五日市高等学校、都立秋留台高等学校、都立多摩高等学校、都立瑞穂農芸高等学校、都立青梅総合高等学校、都立羽村高等学校、都立福生高等学校

○協定書の締結

・令和6年3月26日 あきる野商工会⇄東京都産業教育振興会

・令和6年3月29日 羽村市商工会⇄東京都産業教育振興会

・令和6年3月29日 瑞穂町商工会⇄東京都産業教育振興会

- (3) 都内工業・商業高校の進路指導教員と会員企業との交流会

○主催 東京商工会議所

○協力 東京都産業教育振興会

○後援 東京都教育委員会

○第1回

・日時 令和5年5月12日（金）13時30分～16時35分

・場所 東京商工会議所 東商ホール&カンファレンスルーム

・参加者 企業55社、高校18校

○第2回

- ・日 時 令和5年11月14日（火）14時45分～17時45分
- ・場 所 東京商工会議所 東商ホール&カンファレンスルーム
- ・参加者 企業71社、高校16校

7 産学交流事業

- (1) 令和5年度産学懇談会（第1回）の実施
7月7日（金）14時～17時 都立第一商業高等学校
会場参加のみで開催した。参加者25名
- (2) 令和5年度産学懇談会（第2回）の実施
9月22日（金）14時～17時 都立農業高等学校
会場参加のみで開催した。参加者41名
- (3) 令和5年度産学懇談会（第3回）の実施
12月7日（木）14時～17時 ハリウッド美容専門学校
会場参加のみで開催した。参加者29名

8 情報連絡事業

- (1) 会報「東京の産業と教育」
 - ① 第164号を7月26日に発行した。
 - ② 第165号を12月20日に発行した。
- (2) 会誌「東京の産業教育」第61号を3月1日に発行した。
- (3) 第33回全国産業教育フェア福井大会10月28日（土）～10月29日（日）
会長、事務局長参加
- (4) 第65回全国産業教育振興大会（福井大会）10月28日（土）15：30-17：00
会長、事務局長参加
- (5) ホームページのリニューアル・更新
 - ① 6月1日にホームページのリニューアルを行った。
 - ② ホームページの更新を原則として毎月1回行った。

9 会員増加運動の推進

個人会員1名、学校会員4校が入会し、企業会員2社が退会した。

10 広報活動の推進

会報電子版を月末に発行した。

43号 5月29日、44号 6月26日、45号 7月31日、46号 9月25日、47号 10月30日、
48号 11月27日、49号 12月25日、50号 1月29日、51号 2月26日、52号 3月25日